

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(19)	(17)	(15)	(13)	(11)	(9)	(7)	(5)	(3)	(1)
西にけいしやした土地	スマートフォンがふきゆうする	体育館にプールをへいせつする	街の発展をうながす	木をたおす	許しをこう	きふくのゆるやかなおか	せんにんのような生活	てんじょうの高い家	髪をかわかす
(20)	(18)	(16)	(14)	(12)	(10)	(8)	(6)	(4)	(2)
休みをとってじゅうでんする	かんが働く	血液がぎょうこする	二年続きのきょうさく	こうおつをつけがたい	手足がごごえる	責任をまぬがれる	ちきゆうぎをまわす	華族令による侯しゃくの位	たんねんに調べる

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(39)	(37)	(35)	(33)	(31)	(29)	(27)	(25)	(23)	(21)
つばをのみこむ	高級ブランド品のにせもの	予算をさくげんする	ふたごのいところ	くちびるをかむ	けいやくを結ぶ	はばの広い道路	海が見えるべっそう	けいべつしたような笑い方	手のこんだ作品
(40)	(38)	(36)	(34)	(32)	(30)	(28)	(26)	(24)	(22)
不幸をなげく	あわれみのまなざしを向ける	返事をさいそくする	辞退するむねを伝える	大学のすいそう楽団	火山がふんかする	袋をクリップでみつぷうする	長いろうかを歩く	木々の花がまちをいろどる	ひょうしょう状を受け取る

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(59)	(57)	(55)	(53)	(51)	(49)	(47)	(45)	(43)	(41)
ヨットのほをはる	ギターのげんをはりかえる	かんばしい花の香り	死者をほうむる	月日がめぐる	とうめいなガラス	歴史をさかのぼる	木のかげにかくれる	りんせつする建物	母がおこっている
(60)	(58)	(56)	(54)	(52)	(50)	(48)	(46)	(44)	(42)
がけがくずれる	ぞうきんでゆかをふく	システムをせいぎよする	あれた土地	けいはくな人	動物がおりからにげた	歩くのがおそい	パニックにおちいる	かんかくをおいて並ぶ	なまけるくせがつく

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(79)	(77)	(75)	(73)	(71)	(69)	(67)	(65)	(63)	(61)
ゆうれいが出る	死者をとむらう	心がなえる	野菜のしゅびょうを生産する技術	風がおる五月	そうげいバスでホテルへ向かう	きのうとちがうヘアスタイル	危険をかいひする	いまわしいできごと	こわいもの知らず
(80)	(78)	(76)	(74)	(72)	(70)	(68)	(66)	(64)	(62)
まぼろしを見た	人の気持ちをもてあそぶ	だんがんの飛び交う戦場	仏像をほる	データをちくせきする	あいぞめの着物	きゆうせいした画家をいたむ	発言をさえぎる	日本最北のきゆうりよう地帯	あいつはかいぶつだ

——部を漢字(送りがない場合)は送りがないも)になおし横に書きなさい。

(99)	(97)	(95)	(93)	(91)	(89)	(87)	(85)	(83)	(81)
土のかたまり	おもちゃがこわれる	社会にほうしする	活動をさまたげる	けっこんする	すてきなおじょうさん	かんだいな処置	力をつくす	けわしいさんがく地帯	言葉たくみにさそう
(100)	(98)	(96)	(94)	(92)	(90)	(88)	(86)	(84)	(82)
かいづかで魚の骨を発見する	色をぬる	かべのペンキをぬりかえる	によじつにあわられる	人気者をねたむ	ウェブばいたいを運営する	よいの明星	学生りょうで生活する	容疑者をびこうする	がけをよじ登る

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(119)	(117)	(115)	(113)	(111)	(109)	(107)	(105)	(103)	(101)
おうとつ <small>の</small> 激 <small>しい</small> 路面	諸刃 <small>の</small> つるぎ	寄付 <small>を</small> つ <small>の</small> る	映画界 <small>の</small> きよ <small>し</small> ょう	打率三割六分七り <small>ん</small> のバ <small>ッ</small> ター	水分 <small>を</small> 多く <small>ふ</small> くむ食品	て <small>つ</small> がく <small>を</small> 学 <small>ぶ</small>	の <small>ど</small> が <small>か</small> わく	し <small>ゅ</small> う <small>じ</small> ん <small>を</small> 収容する	技 <small>術</small> を <small>つ</small> ち <small>か</small> う
(120)	(118)	(116)	(114)	(112)	(110)	(108)	(106)	(104)	(102)
めい <small>ど</small> のみ <small>や</small> げ	雑草 <small>を</small> か <small>る</small>	実験 <small>で</small> ふ <small>な</small> を <small>か</small> い <small>ぼ</small> う <small>す</small> る	く <small>ん</small> し <small>ょ</small> う <small>を</small> 授 <small>か</small> る	本 <small>を</small> へ <small>ん</small> き <small>ゃ</small> く <small>す</small> る	息 <small>を</small> は <small>く</small>	運命 <small>を</small> の <small>ろ</small> う	けん <small>と</small> う <small>し</small> を <small>送</small> り <small>出</small> す	き <small>ゅ</small> う <small>か</small> く <small>が</small> す <small>る</small> ど <small>い</small>	ひ <small>と</small> つ <small>ぼ</small> 当 <small>た</small> り <small>の</small> 土 <small>地</small> の値 <small>段</small>

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(139)	(137)	(135)	(133)	(131)	(129)	(127)	(125)	(123)	(121)
ていしゆく <small>な</small> 女性	青のうた <small>ん</small> が美しい <small>タイル</small>	せんち <small>ゃ</small> のおいしい <small>れ方</small>	どうせい <small>同名</small>	よふかし <small>する</small>	アルバイトをこ <small>よう</small> する	てがたい <small>経営</small>	記念さ <small>つえい</small>	自由をかく <small>とく</small> する	あくし <small>ゆ</small> をか <small>わす</small>
(140)	(138)	(136)	(134)	(132)	(130)	(128)	(126)	(124)	(122)
オリ <small>ンピック</small> をゆう <small>ち</small> する	み <small>こと</small> のりを承 <small>る</small>	ひが <small>さ</small> をさ <small>す</small>	のう <small>こん</small> のス <small>ーツ</small>	お客 <small>様</small> から <small>ごあいこ</small> をた <small>ま</small> わる	耳鼻いん <small>こう科</small>	風にゆ <small>れる</small> や <small>なぎ</small> の <small>枝</small>	もう <small>そう</small> にふ <small>ける</small>	おう <small>へい</small> な態 <small>度</small>	自動車のはいし <small>ゆつ</small> ガ <small>ス</small> 規 <small>制</small>

——部を漢字(送りがないがある場合は送りがないも)になおし横に書きなさい。

(159)	(157)	(155)	(153)	(151)	(149)	(147)	(145)	(143)	(141)
ぼくたちの意見	母にどうはんする	さまごまなせんたくしを考える	のうこうそくでたおれる	歯をちりょうする	優しくさとす	人種によるとうはつの色のちがい	ちつじよをたもつ	ちせつな文章	こちらからうかがいます
(160)	(158)	(156)	(154)	(152)	(150)	(148)	(146)	(144)	(142)
けんがいなのでけいたい電話が使えない	祖母のかたをもむ	あまりの出来事にふんがいます	お湯がわく	工場でばくはつがおきる	テレビとう	待ち合わせ場所にとうちやくする	れっとうかんをばねに努力する	バントでいちるいに出る	へいぼんなアイディア

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(179)	(177)	(175)	(173)	(171)	(169)	(167)	(165)	(163)	(161)
ひろうがたまる	かれらの意見を聞く	はだのろしゆつが多い服	たぐいまれなびぼう	さいほうばこから針と糸を出す	おひめさま	カヌーでひょうりゆうする	びんぼうな家庭	ブランコをゆする	野菜をさいばいする
(180)	(178)	(176)	(174)	(172)	(170)	(168)	(166)	(164)	(162)
かぎをふんしつする	かみがうるおう	かりをして暮らす	里いもをにる	思いちがいもはなはだしい	席をゆずる	いっしょうのお米	しょうぎをさす	おにごっこ	へきめん収納できるベッド

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(199)	(197)	(195)	(193)	(191)	(189)	(187)	(185)	(183)	(181)
やせてほおがこける	魚がくさる	体が水面にうく	きびんな動き	びしょうをうかべる	ヒラメをつりあげる	陸軍のちゅうとんち	空ににじがかかる	りんごとなしのフルーツケーキ	検査でにんしんがわかる
(200)	(198)	(196)	(194)	(192)	(190)	(188)	(186)	(184)	(182)
てつやで勉強する	じしんでりゆうきした地面	市民をせんりつさせた事件	めいよな賞をもらう	成績をじまんする	コンクリートのへい	バッキングガムきゆうでん	料理のうでをあげる	くうらんに答えを書く	たのもししい友人

——部を漢字(送りがないがある場合は送りがないも)になおし横に書きなさい。

(219)	(217)	(215)	(213)	(211)	(209)	(207)	(205)	(203)	(201)
牛乳にふくまれるしぼう分	さばくで生きる植物	両親をふようする	商品をちんれつする	すいそうの水をかえる	安全のためにじょこう運転する	はちにさされる	うえきばちに花のなえをうえる	ほうきではく	ストーカーこういでこくそする
(220)	(218)	(216)	(214)	(212)	(210)	(208)	(206)	(204)	(202)
病をこくふくする	同じかまの飯を食う	いすのひじかけ	出家してそうりよになる	大正時代のかへい価値	費用をねんしゆつする	うそつきをこらしめる	教わったとおりにじっせんする	じょうもん時代	さむらいの役を演じる

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(239)	(237)	(235)	(233)	(231)	(229)	(227)	(225)	(223)	(221)
古代ギリシャのどれい制	なみだを流す	返済を半年間ゆうよする	ひやくの年になる	はくしゅをおくる	会社のせんぱい	参加をじしゅくする	ボールをける	つつしんでお受けいたします	ずきんをかぶる
(240)	(238)	(236)	(234)	(232)	(230)	(228)	(226)	(224)	(222)
沼のほとりに住むようかい	おじゅんをかかえた制度	みりよくのある人物	はいししたルール	めんをゆでる	はもんが広がる	ぜつめつした動物	りれきしよをそえて申しこむ	男性のらたいをえがいた絵画	二つのサービスをへいようする

——部を漢字（送りがある場合は送りがないも）になおし横に書きなさい。

(259)	(257)	(255)	(253)	(251)	(249)	(247)	(245)	(243)	(241)
古代ローマのはんえい	ふろに入る	ゆかいな映画	手本となる作品をもほうする	姉のようにしたう	出家してあまになる	どんでんが続く	かんにんぶくろのおが切れる	星がまたたく	ひさんな事件
(260)	(258)	(256)	(254)	(252)	(250)	(248)	(246)	(244)	(242)
ひさいしゃへのぼきん	ばつぐんの成績	リハビリテーションのびようとう	だらくした生活	読者の心をとらえる	みにくい言い争い	筆にぼくじゅうをつける	品物をはんばいする	けいばつを科す	練習をくり返す

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(279)	(277)	(275)	(273)	(271)	(269)	(267)	(265)	(263)	(261)
そぼくなひとがら	トップにひってきする実カ	とうしを燃やす	わいろを受け取る	時間をろうひする	ナポリわんのいりえ	やばんなこうい	はずかしい気持ち	防衛省がサイバーこうげきを受ける	広告をけいさいする
(280)	(278)	(276)	(274)	(272)	(270)	(268)	(266)	(264)	(262)
もちを焼いて食べる	進学をあきらめる	ミスをていせいする	しんちように作業をすすめる	適性しんだんのこうもく	バラのこうすい	古代エジプトのれんきんじゅつ	はげしいらいう	まくらを高くする	むぼうな計画

——部を漢字(送りがない場合)は送りがないも)になおし横に書きなさい。

(299)	(297)	(295)	(293)	(291)	(289)	(287)	(285)	(283)	(281)
ぎゅうどんを食べる	じんぞうの手術をうける	任務をすいこうする	こつずいバンク	いごを打つ	ほこらしい気持ち	新年会をきかくする	しゅにくつきのいんかんケース	しゃっきんを返す	市役所にこんいんとどけを出す
(300)	(298)	(296)	(294)	(292)	(290)	(288)	(286)	(284)	(282)
ねぼうして学校にちこくする	人の気持ちにどんかんになる	難しい試験にちようせんする	お年玉をちよきんする	たいくつなテレビ番組	たきに打たれ心を清める	だついじよで水着にきがえる	商家のおおだんな	しよくたくを囲む	おうぎがたに広がる台地

——部を漢字（送りがながある場合は送りがなも）になおし横に書きなさい。

(319)	(317)	(315)	(313)	(311)	(309)	(307)	(305)	(303)	(301)
ガ ー ゼ で 傷 を お お う	必 要 以 上 に ひ げ す る	わ ず ら わ し い 手 続 き	問 題 点 を し て き す る	京 都 で 有 名 な り よ う て い	食 パ ンを 牛 乳 に ひ た す	ば い し ん い ん が 選 ば れる	カ ー ド ゲ ー ム に お 金 を か ける	メ ール に 写 真 を て ん ぷ す る	か だ ん の 花 に 水 を やる
(320)	(318)	(316)	(314)	(312)	(310)	(308)	(306)	(304)	(302)
つ な み に そ な え た 訓 練	列 車 の 事 故 が ひ ん ぱ つ する	よ く よ う を つ け た 話 し 声	ぎ せ い を は ら う	プ ロ 野 球 チ ーム の え ん せ い	部 長 に し ょう し ん する	だ ん ろ の そ ば で あ た た まる	は げ ま し の 言 葉 を か ける	や よい 時 代	や さ し い ふ ん い き の あ る 人

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(339)	(337)	(335)	(333)	(331)	(329)	(327)	(325)	(323)	(321)
池の水がに こる	しゅんびん な営業マン	一人 ぼっちで さびしい	だ こうした川	交通 じゅうたいに まきこまれる	かい ぞくにお そろわれる	山 の中の けもの道	あい しゅうを 帯びた横顔	じ ごくにお ちる	しよ せきを こうに ゆうする
(340)	(338)	(336)	(334)	(332)	(330)	(328)	(326)	(324)	(322)
戦 争を にくむ	だ れといっ しょに 行きますか	ぜ ひとも ご覧 ください	じゅん しした 人たち	質 実 ごうけん	へい がいを およぼす	は いすい こうから あくしゅう がする	映 画の きやく ほん	かん づめのは くとうを デザート にする	たん せいな 顔立ち

——部を漢字（送りがない場合）は送りがなも）になおし横に書きなさい。

(359)	(357)	(355)	(353)	(351)	(349)	(347)	(345)	(343)	(341)
まさつで熱が起こる	なんじゃくな態度	宇宙生命のなぞにせまる	ちんもくを守る	たいほうが設置されていた台場	日本に生息するほにゆうるい	とちぎ県	うるしぬりのおせん	ーＴきぎょうのえいこせいすい	勢力にていこうする
(360)	(358)	(356)	(354)	(352)	(350)	(348)	(346)	(344)	(342)
人生のおてん	えっきょうして入学する	ダンスの引き出しにかくす	半額セール。ただし、秋物は除く。	ふうぞく営業を規制する	いっせいに走り出す	しせいの人	あさせの美しい白浜	しんじゆのようしよく	勝負でようしやしな

——部を漢字（送りがないがある場合は送りがない）になおし横に書きなさい。

(379)	(377)	(375)	(373)	(371)	(369)	(367)	(365)	(363)	(361)
べんぎをはかる	おみくじでだいきちを引く	中小れいさい企業	指導者としてのりんり観	手品をひろうする	試験の出題はんい	つかれたのできゆうけいする	めぐまれたかんきよう	はがきにあてさきを書く	おおまたで歩く
(380)	(378)	(376)	(374)	(372)	(370)	(368)	(366)	(364)	(362)
街灯のかたわらにたたずむ	ごほうびをあげる	ほうふを語る	おうぼは月末でしめきる	ほうていが開かれる	水のすんだ湖	景色をながめる	しょうちゆうを飲む	液体ちっその実験	おくれた理由をきつもんする

——部を漢字(送りがながある場合は送りがなも)になおし横に書きなさい。

(399)	(397)	(395)	(393)	(391)	(389)	(387)	(385)	(383)	(381)
あいさつを交わす	すずしい気候	たつまきが起きる	ゆうぜんと構える	スイスれんぼう	てんぽを借りる	ロぐせを真似る	日本酒のめいがら	ほこさきを向ける	しんぼくかいに出席する
(400)	(398)	(396)	(394)	(392)	(390)	(388)	(386)	(384)	(382)
ふうりんの音色	温泉がわく	くらやみの中で手さぐりする	記事をほんやくする	かべにきれつが入る	成功をいのる	みなさん、ありがとう。	ぎよかいるいのめいしよう	国会のしようしゅう	ざんしんなアイデア